

々あると思います。また データ公開用の形式に関しても いろいろご要望等があるかと思ひます。GEO LIS に興味を持たれた方は ぜひ 作成者にご意見をお話してください。

### 謝辞

GEOLISを作られた 地質情報センター資料情報課の河合健二氏・斉藤次男氏・菅原義明氏・曾屋真紀子氏・武田福美氏・本荘時江氏・ほか多くの方々の努力に敬意と感謝の意を表したいと思ひます。

### 参 考 文 献

富士通株式会社 (1980) FACOM JEF 文字コード索引辞書。

富士通株式会社 FACOM JEF 解説書。

カーニハン・パイタ 石田晴久監訳 (1985) UNIX プログラミング環境。アスキー出版。

本荘時江・武田福美・菅原義明 (1987) 日本地質文献データベース: GEOLIS の作成と紹介。地質ニュース 8月号 No. 396 52-60。

本荘時江・武田福美・菅原義明 (1988) GEOLIS 作り 舞台裏からの報告。地質ニュース 10月号 No. 410 54-60。

本荘時江 (1988) 地質調査所資料室の文献情報サービス。びぶろす 39 269-275。

野呂春文・宮崎光旗・川勝均 (1989) 地質調査所ネットワークで推奨する情報交換用漢字コードとコード変換プログラムについて。地質ニュース 1月号 No. 413 37-45。

坂本文 (1989) UNIX への招待 ホップ ステップ グレップ UNIX マガジン Vol. 4 4月号 146-156。

## 最近中国で発見された新鉱床

岸 本 文 男 (元所員)

Fumio KISHIMOTO

### 乳源県の鉱業生産が倍化

広東省の乳源瑶族自治県は多数の水路を開き さまざまな物資運搬形式を採用して豊富な鉱物資源を開発し アンチモンと錫の精練所 稀土類材料の処理工場を建設・経営し 一次鉱産物の販売からその加工 さらに輸出に経営を広げて収益の拡大を企んでいる。 昨年の乳源県鉱産開発総会社の売上は702万元 利益が120万元で前年の実績の2倍になっている。

県は対外貿易部門から資金を得て年産金属アンチモン800 tのアンチモン精練冶金工場を建設し 今年の1月に正式な操業を開始した。そして補償貿易方式を採用して外資80万ドルを得 年産錫インゴット350 tの錫精練冶金工場を建設するとともに関係機関との共同経営の稀土類材料処理工場も建設して 両工場とも本年6月に試験操業に入ろうとしている。 来年には アンチモン錫 稀土類加工品の生産が設計最大パワーで行われ その製品の輸出額は乳源県の輸出品のトップを占めることになろう。 県鉱産開発総会社の温俊珠社長によれば 乳源県の鉱業・冶金産業は一昨年が始まり 昨年は新たな進展を見 今年にはアンチモン精練・冶金工場が生産に入って鉱業生産高が昨年の実績の2倍 1,500万元に達した。 さらに来年には錫の精練・冶金工場と稀土類材料処理工場が生産を始めるので 鉱業生産高は今年の2倍になり 3,000万元に達するはずである。 第七次5ヶ年計画の最終年度末の生産目標は年産額4,000万元に

なるだろう。

葉国志 (中国地質報 1988. 3.14)

### 河北地質学院 涿源県で大型重晶石鉱床を発見

河北地質学院副教授の王士徳 講師の胡勝軍は燕山山脈の西部地区で地質調査を行っていた際に 河北省涿源県北山の伊家堡村一帯のオルドビス系中で初めて推積型の大型重晶石鉱床を発見した。この鉱床の鉱体は層状を呈し 厚さが30mを越え 鉱石の品位が非常に高い。 現在 この鉱床の開発が準備中である。 河北省涿源県は全国的な貧困救済重点県の一つということもあって この重晶石鉱床の発見は河北省の各級の人民政府の重視するところとなり 涿源県の副県長である季興元は王士徳副教授と胡勝軍講師に対して “解放されて30数年このかた 涿源県北部の山地では全く大規模な鉱物資源が発見されませんでした。今 貴方がたが発見してくださいました。この発見は涿源県の経済を振興し 山地区域の人民の貧困脱出・富裕化を推し進める働きをするに違いありません” と語った。

郭有猷 (中国地質報 1988. 7.11)

### 江蘇省の粘土資源 探査鉱量3.2億 t

最新の資料によると 江蘇省の粘土資源の探査鉱量は3.2億 tに達している。 その中でもアタパルジャイト粘土の探査量が1億 tに近く 全国のトップであり カ